

作動温度特性

動作温度： 97°C -8K "OFF"

接点はセンサー温度が設定温度に達したとき、または液体膨張センサーシステムにキャピラリー破損等による液漏れが生じたときにOFFしインターロックされる。

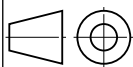
温度によって動作した場合はセンサー温度を降下させた後、復帰ボタンを押して手動復帰することができる。

接点は全体の温度が-10°C以下に低下した場合にもOFFする。この場合はセンサー温度を20°Cに戻した後、復帰ボタンを押して復帰する。

表示温度：OFF値（端子x1 - x2間）
 センサー最低温度：-50°C
 センサー最高温度：170°C
 最高本体周囲温度：125°C
 キャピラリー最小屈曲半径：5mm

開閉容量：
 1 - 2 20(3.3) A 250V ~
 1 - 4 1.5 A 250V ~

⑦						
⑥						
⑤						
④						
③				CAD	日付	担当
②				作成	2005.12.05	Kobayashi
①						
変更	摘要	日付	担当			



普通公差 ISO 2768-v

1:1

フェールセーフ
 キャピラリー温度過昇防止器 55. 325



イージーオー日本株式会社
 651-0091 神戸市中央区若菜通6-4-19

55. 32512. 300